



## 平成 19 年 12 月期 中間決算短信

平成 19 年 8 月 10 日

<p>上場会社名 京葉瓦斯株式会社          コード番号 9539          代表者 (役職名) 代表取締役社長          問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理グループマネージャー          半期報告書提出予定日 平成 19 年 9 月 27 日</p>	<p>上場取引所 東証二部          URL <a href="http://www.keiyogas.co.jp/">http://www.keiyogas.co.jp/</a>          (氏名) 佐久間 信夫          (氏名) 江口 孝 TEL (047) 325-2722          配当支払開始予定日 平成 19 年 8 月 30 日</p>
--	---

1. 19 年 6 月中間期の連結業績 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日) (百万円未満切捨て)  
 (1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 6 月中間期	45,718	4.0	6,028	32.0	6,045	29.5	3,708	19.8
18 年 6 月中間期	43,951	4.9	4,568	△17.7	4,668	△16.0	3,096	△20.5
18 年 12 月期	77,992	—	4,716	—	4,578	—	2,961	—

	1 株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 6 月中間期	69.03	—
18 年 6 月中間期	57.62	—
18 年 12 月期	55.12	—

(参考) 持分法投資損益 19 年 6 月中間期 51 百万円 18 年 6 月中間期 172 百万円 18 年 12 月期 95 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 6 月中間期	100,493	48,221	46.6	872.32
18 年 6 月中間期	96,560	43,674	45.2	812.73
18 年 12 月期	98,053	43,039	43.9	801.07

(参考) 自己資本 19 年 6 月中間期 46,857 百万円 18 年 6 月中間期 43,674 百万円 18 年 12 月期 43,039 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 6 月中間期	11,673	△4,706	△3,776	5,656
18 年 6 月中間期	6,347	△10,841	3,956	1,765
18 年 12 月期	8,379	△13,972	5,285	1,995

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
18 年 12 月期	円 銭 3.50	円 銭 4.50	円 銭 8.00
19 年 12 月期	3.50		8.00
19 年 12 月期 (予想)		4.50	

(注) 18 年 12 月期期末配当金の内訳 普通配当 3.50 円 記念配当 1.00 円  
 19 年 12 月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 3.50 円 記念配当 1.00 円

3. 19 年 12 月期の連結業績予想 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	80,200	2.8	5,000	6.0	5,000	9.2	3,100	4.7	57.71

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- 〔(注)詳細は、10 ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。〕

## (3) 発行済株式数（普通株式）

## ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

19 年 6 月中間期 54,675,000 株 18 年 6 月中間期 54,675,000 株 18 年 12 月期 54,675,000 株

## ② 期末自己株式数

19 年 6 月中間期 958,661 株 18 年 6 月中間期 936,484 株 18 年 12 月期 947,342 株

(注) 1 株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、12 ページ「1 株当たり情報」をご覧ください。

## (参考) 個別業績の概要

## 1. 19 年 6 月中間期の個別業績（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）

## (1) 個別経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 6 月中間期	44,189	1.3	5,410	24.9	5,419	25.9	3,419	21.5
18 年 6 月中間期	43,628	4.6	4,331	△18.7	4,305	△18.5	2,815	△23.6
18 年 12 月期	77,340	—	4,264	—	4,143	—	2,668	—

	1 株当たり中間 （当期）純利益
	円 銭
19 年 6 月中間期	62.66
18 年 6 月中間期	51.58
18 年 12 月期	48.90

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 6 月中間期	90,994	43,045	47.3	788.96
18 年 6 月中間期	89,448	40,133	44.9	735.29
18 年 12 月期	91,103	39,517	43.4	724.15

(参考) 自己資本 19 年 6 月中間期 43,045 百万円 18 年 6 月中間期 40,133 百万円 18 年 12 月期 39,517 百万円

## 2. 19 年 12 月期の個別業績予想（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	77,600	0.3	4,300	0.8	4,200	1.4	2,700	1.2	49.49

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想数値と異なる結果となることがあります。なお、上記業績予想に関する事項は 4 ページ及び 18 ページをご参照ください。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### ① 当中間期の経営成績

当上半期のわが国経済は、企業収益の改善により設備投資の増加や雇用情勢にも改善の広がりが見られるようになるなど、景気は回復基調で推移いたしました。しかしながら、原油価格の高騰による原材料価格の上昇など、先行きに対する懸念材料も存在する状況となりました。

このような状況の中で、当社グループは都市ガスの普及と販売量の増大に努めた結果、売上高につきましては、前年同期に比べ 4.0%増加の 457 億円となりました。

また、営業費用につきましては前年同期に比べ 0.8%の増加となった結果、営業利益は前年同期に比べ 32.0%増加の 60 億円、経常利益は 29.5%増加の 60 億円、中間純利益は 19.8%増加の 37 億円となりました。

なお、当社グループの連結業績はガス事業のウェイトが高いため、上半期売上高と下半期売上高との間に著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(単位：百万円)

項目	当中間期	前中間期	増減	増減率
売上高	45,718	43,951	1,766	4.0%
売上原価	22,845	23,057	△ 211	△ 0.9
供給販売費及び一般管理費	16,844	16,326	518	3.2
営業利益	6,028	4,568	1,460	32.0
経常利益	6,045	4,668	1,377	29.5
中間純利益	3,708	3,096	612	19.8

当中間期のセグメント別の概況は次のとおりです。

#### 【ガス】

ガス販売量につきましては、気温・水温が前年同期に比べ高めに推移した影響により家庭用販売量は減少しましたが、大口顧客向け等の業務用販売量が増加したことなどにより、ガス販売量合計は前年同期に比べ 0.1%の減少となりました。ガス売上高につきましては、業務用ガス販売量の増加や連結子会社の増加などにより前年同期に比べ 2.6%増加の 389 億円となりました。

一方、費用面につきましては、原料価格は上昇したものの原料構成の変更等により原材料費が減少したことなどにより、営業利益は前年同期に比べ 29.1%増加の 74 億円となりました。

#### 【受注工事】

受注工事収支につきましては、連結子会社が増加したことなどにより売上高は対前年同期比 5.8%増加の 30 億円となり、営業利益は前年同期並みの 10 百万円となりました。

#### 【その他の事業】

ガス機器販売等その他の事業の売上高は、大型マンション向けの給湯床暖房工事が落成したこと等により前年同期比 18.7%増加の 43 億円となり、営業利益は 23.0%増加の 4 億円となりました。

(単位：百万円)

項目	ガス	受注工事	その他の事業	消去又は全社	連結
売上高	2.6% 38,916	5.8% 3,019	18.7% 4,360	(577)	4.0% 45,718
営業費用	△2.2% 31,451	5.8% 3,008	18.2% 3,921	23.4% 1,307	0.8% 39,689
営業利益	29.1% 7,465	△16.1% 10	23.0% 439	(1,885)	32.0% 6,028

※上段は対前年同期増減率

## ②通期の見通し

通期のガス販売量につきましては、対前期比 0.7%減少の 683 百万 $m^3$ となる見通しです。売上高につきましては、連結子会社の増加等により対前期比 2.8%増加の 802 億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

	19 年度見通し	18 年度実績	増 減	増減率
ガス販売量(百万 $m^3$ )	683	688	△5	△0.7%
売上高	80,200	77,992	2,208	2.8
営業利益	5,000	4,716	284	6.0
経常利益	5,000	4,578	422	9.2
当期純利益	3,100	2,961	139	4.7

## (2) 財政状態に関する分析

## ①資産、負債及び純資産の状況

資産につきましては、現金及び預金の増加、売掛金の減少、有形・無形固定資産の減少、連結子会社の増加等により、資産合計では前期末に比べ 24 億円増加の 1,004 億円となりました。

負債につきましては、長期借入金や短期借入金が減少したことなどにより、前期末に比べ 27 億円減少の 522 億円となりました。

純資産につきましては、中間純利益の計上等による利益剰余金の増加や、連結子会社の増加に伴う少数株主持分の計上などにより、純資産合計は前期末に比べ 51 億円増加の 482 億円となりました。

なお、これらの結果、当中間期末における自己資本比率は 46.6%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当中間期における現金および現金同等物（以下資金という）は、営業活動により獲得した資金を有形・無形固定資産の取得や借入金の返済等に振り向けたことに加え、新規連結会社の増加により資金が増加(4 億円)した結果、前期末に比べ 36 億円増加の 56 億円となりました。

## &lt;営業活動によるキャッシュ・フロー&gt;

税金等調整前中間純利益 60 億円や資金の支出を伴わない減価償却費 45 億円等により当中間期において営業活動により獲得した資金は、前年同期と比べ 53 億円増加の 116 億円となりました。

## &lt;投資活動によるキャッシュ・フロー&gt;

有形・無形固定資産の取得による支出 35 億円等により当中間期において投資活動に使用した資金は、前年同期に比べ 61 億円減少の 47 億円となりました。

### ＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

長期・短期借入金が純額で 35 億円の返済となったことなどにより、当中間期における財務活動によるキャッシュ・フローは 37 億円のマイナスとなりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	当中間期	前中間期	前期
自己資本比率	46.6%	45.2%	43.9%
時価ベースの自己資本比率	34.5%	27.8%	32.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	3.7 年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	43.0	24.5	15.7

自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー

(中間期については記載しておりません)

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

※営業キャッシュ・フローは、中間連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、社債及び借入金(1年以内に期限到来のものを含む)を対象としております。また、利払いについては中間連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

### (3) 利益分配に関する基本方針及び当期の配当

当社グループは、ガス事業を中心とする公共性の高い業種であることから、利益分配につきましては、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、安定配当の維持継続を基本方針としております。当期の配当につきましては、中間配当として 1 株当たり 3 円 50 銭を、期末配当につきましては 1 株当たり 3 円 50 銭の普通配当に 1 株当たり 1 円の創立 80 周年記念配当を加え 1 株当たり 4 円 50 銭を予定しております。

## 2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成 19 年 3 月 28 日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

なお、前期まで持分法適用関連会社であった京和ガス㈱は、実質基準により当中間期から連結子会社に変更しております。

## 3. 経営方針

平成 18 年 12 月期決算短信(平成 19 年 2 月 14 日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次の URL からご覧頂くことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.keiyogas.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

## 4. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間 (19. 6. 30)	前連結会計年度 (18. 12. 31)	増 減	前中間連結会計期間 (18. 6. 30)
(資産の部)				
固 定 資 産	84,994	85,690	△ 696	87,750
有形固定資産	68,455	68,834	△ 379	69,528
製造設備	1,731	1,908	△ 177	2,123
供給設備	48,604	48,977	△ 373	47,931
業務設備	9,327	9,310	17	9,333
その他の設備	7,199	7,357	△ 158	7,561
建設仮勘定	1,592	1,280	312	2,578
無形固定資産	2,499	2,849	△ 350	3,091
投資その他の資産	14,040	14,006	34	15,130
投資有価証券	10,049	9,943	105	10,490
その他	4,098	4,146	△ 48	4,728
貸倒引当金	△ 107	△ 84	△ 23	△ 88
流 動 資 産	15,499	12,362	3,136	8,809
現金及び預金	7,964	2,745	5,219	2,515
受取手形及び売掛金	5,271	6,348	△ 1,076	4,447
たな卸資産	1,461	2,027	△ 566	884
その他	839	1,293	△ 453	997
貸倒引当金	△ 37	△ 51	13	△ 36
資産合計	100,493	98,053	2,440	96,560
(負債の部)				
固 定 負 債	33,401	34,853	△ 1,452	35,313
社債	2,000	2,000	—	2,000
長期借入金	21,727	23,580	△ 1,853	23,790
退職給付引当金	6,875	6,813	62	6,814
ガスホルダー修繕引当金	612	555	56	513
固定資産除却損失引当金	997	1,012	△ 14	1,210
保安対策引当金	344	—	344	—
その他	844	892	△ 47	984
流 動 負 債	18,871	20,159	△ 1,288	17,571
1年以内に期限到来 の固定負債	4,229	4,111	118	3,950
買掛金	2,583	3,574	△ 991	2,364
短期借入金	—	1,600	△ 1,600	—
賞与引当金	211	206	4	205
役員賞与引当金	—	40	△ 40	—
その他	11,847	10,627	1,220	11,051
負債合計	52,272	55,013	△ 2,740	52,885
(純資産の部)				
株主資本	43,984	40,528	3,456	40,860
資本金	2,754	2,754	—	2,754
資本剰余金	36	36	—	36
利益剰余金	41,399	37,935	3,463	38,261
自己株式	△ 205	△ 198	△ 6	△ 192
評価・換算差額等	2,873	2,511	361	2,814
その他有価証券評価差額金	2,873	2,511	361	2,814
少数株主持分	1,363	—	1,363	—
純資産合計	48,221	43,039	5,181	43,674
負債・純資産合計	100,493	98,053	2,440	96,560

## (2) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間連結会計期間 (19.1~19.6)	前中間連結会計期間 (18.1~18.6)	増 減	前連結会計年度 (18.1~18.12)
売 上 高	45,718	43,951	1,766	77,992
売 上 原 価	22,845	23,057	△ 211	41,406
(売上総利益)	(22,872)	(20,894)	(1,978)	(36,586)
供 給 販 売 費	14,581	14,358	222	28,057
一 般 管 理 費	2,262	1,967	295	3,812
(営業利益)	(6,028)	(4,568)	(1,460)	(4,716)
営 業 外 収 益	310	420	△ 110	485
受取利息	12	11	0	20
受取配当金	79	73	6	103
賃貸料	82	75	6	151
持分法による投資利益	51	172	△ 120	95
その他	83	87	△ 3	114
営 業 外 費 用	292	319	△ 27	623
支払利息	274	266	8	546
その他	18	53	△ 35	76
(経常利益)	(6,045)	(4,668)	(1,377)	(4,578)
特 別 利 益	—	69	△ 69	69
投資有価証券売却益	—	69	△ 69	69
(税金等調整前中間(当期)純利益)	(6,045)	(4,738)	(1,307)	(4,647)
法人税、住民税及び事業税	2,222	1,641	580	993
法人税等調整額	—	—	—	692
少数株主利益	115	—	115	—
中間(当期)純利益	3,708	3,096	612	2,961

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間 (19.1~19.6)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・ 換算差額等 合計		
18.12.31残高	2,754	36	37,935	△ 198	40,528	2,511	2,511		43,039
中間連結会計期間中の 変動額									
剰余金の配当			△ 245		△ 245				△ 245
中間純利益			3,708		3,708				3,708
自己株式の取得				△ 6	△ 6				△ 6
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)						361	361	1,363	1,724
中間連結会計期間中の 変動額合計			3,463	△ 6	3,456	361	361	1,363	5,181
19.6.30残高	2,754	36	41,399	△ 205	43,984	2,873	2,873	1,363	48,221

前中間連結会計期間 (18.1~18.6)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・ 換算差額等 合計	
17.12.31残高	2,754	36	35,450	△ 187	38,054	3,212	3,212	41,266
中間連結会計期間中の 変動額								
剰余金の配当			△ 245		△ 245			△ 245
役員賞与の支給			△ 40		△ 40			△ 40
中間純利益			3,096		3,096			3,096
自己株式の取得				△ 4	△ 4			△ 4
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)						△ 397	△ 397	△ 397
中間連結会計期間中の 変動額合計			2,810	△ 4	2,806	△ 397	△ 397	2,408
18.6.30残高	2,754	36	38,261	△ 192	40,860	2,814	2,814	43,674

前連結会計年度 (18.1~18.12)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・ 換算差額等 合計	
17.12.31残高	2,754	36	35,450	△ 187	38,054	3,212	3,212	41,266
連結会計年度中の 変動額								
剰余金の配当			△ 436		△ 436			△ 436
役員賞与の支給			△ 40		△ 40			△ 40
当期純利益			2,961		2,961			2,961
自己株式の取得				△ 11	△ 11			△ 11
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額 (純額)						△ 700	△ 700	△ 700
連結会計年度中の 変動額合計			2,485	△ 11	2,474	△ 700	△ 700	1,773
18.12.31残高	2,754	36	37,935	△ 198	40,528	2,511	2,511	43,039

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間連結会計期間 (19.1~19.6)	前中間連結会計期間 (18.1~18.6)	増 減	前連結会計年度 (18.1~18.12)
<b>I. 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前中間(当期)純利益	6,045	4,738	1,307	4,647
減価償却費	4,514	4,175	339	8,697
長期前払費用の償却費	60	39	20	96
退職給付引当金の減少額	△ 59	△ 30	△ 29	△ 31
固定資産除却損失引当金の減少額	△ 14	—	△ 14	△ 528
保安対策引当金の増加額	344	—	344	—
受取利息及び受取配当金	△ 92	△ 85	△ 7	△ 123
支払利息	274	266	8	546
持分法による投資利益	△ 51	△ 172	120	△ 95
投資有価証券売却益	—	△ 69	69	△ 69
売上債権の増減額	1,281	583	698	△ 1,317
たな卸資産の増減額	622	539	82	△ 602
仕入債務の減少額	△ 1,122	△ 1,521	398	△ 311
未収消費税の増減額	259	—	259	△ 259
未払消費税の増減額	611	△ 83	694	△ 58
前受金の減少額	△ 813	△ 721	△ 91	△ 121
その他	109	△ 326	436	23
小 計	11,969	7,331	4,637	10,493
利息及び配当金の受取額	97	96	1	133
利息の支払額	△ 271	△ 259	△ 12	△ 535
法人税等の支払額	△ 122	△ 821	698	△ 1,712
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,673	6,347	5,325	8,379
<b>II. 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金の預入れによる支出	△ 1,101	—	△ 1,101	—
定期預金の払出しによる収入	100	—	100	—
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 3,530	△ 9,720	6,189	△ 12,881
長期前払費用の支出	—	△ 924	924	△ 937
投資有価証券の取得による支出	△ 163	△ 299	135	△ 299
投資有価証券の売却による収入	—	82	△ 82	82
長期貸付金の貸付けによる支出	△ 48	△ 23	△ 25	△ 47
長期貸付金の回収による収入	47	22	24	48
その他	△ 8	21	△ 29	63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,706	△ 10,841	6,135	△ 13,972
<b>III. 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増減額	△ 1,600	—	△ 1,600	1,600
長期借入れによる収入	—	6,200	△ 6,200	8,200
長期借入金の返済による支出	△ 1,911	△ 2,008	97	△ 4,057
社内預金の預入れによる収入	197	215	△ 18	410
社内預金の払出しによる支出	△ 205	△ 200	△ 4	△ 420
配当金の支払額	△ 244	△ 245	0	△ 436
少数株主への配当金の支払額	△ 5	—	△ 5	—
その他	△ 6	△ 4	△ 2	△ 11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,776	3,956	△ 7,732	5,285
IV. 現金及び現金同等物の増減額	3,191	△ 537	3,728	△ 307
V. 現金及び現金同等物の期首残高	1,995	2,302	△ 307	2,302
VI. 新規連結による現金及び現金同等物の増加額	470	—	470	—
VII. 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	5,656	1,765	3,891	1,995

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(重要な引当金の計上基準)

保安対策引当金は、ガス消費先の保安の確保に要する費用の支出に備えるため、安全型機器への取替促進に要する費用の見積額を計上しております。

なお、上記「重要な引当金の計上基準」保安対策引当金に関する記載以外は、最近の半期報告書（平成 18 年 9 月 27 日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

(6) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(重要な減価償却資産の減価償却の方法)

法人税法の改正（「所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号」及び「法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号」）に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

## (7) 中間連結財務諸表に関する注記事項

## ①セグメント情報

## a. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間(19.1.1~19.6.30)

(単位:百万円)

	ガス	受注工事	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	38,916	3,019	3,782	45,718	—	45,718
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	577	577	(577)	—
計	38,916	3,019	4,360	46,296	(577)	45,718
営業費用	31,451	3,008	3,921	38,381	1,307	39,689
営業利益	7,465	10	439	7,914	(1,885)	6,028

前中間連結会計期間(18.1.1~18.6.30)

(単位:百万円)

	ガス	受注工事	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	37,946	2,854	3,150	43,951	—	43,951
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	522	522	(522)	—
計	37,946	2,854	3,673	44,474	(522)	43,951
営業費用	32,164	2,842	3,316	38,323	1,059	39,383
営業利益	5,781	12	357	6,150	(1,582)	4,568

前連結会計年度(18.1.1~18.12.31)

(単位:百万円)

	ガス	受注工事	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	67,407	4,939	5,645	77,992	—	77,992
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	1,066	1,066	(1,066)	—
計	67,407	4,939	6,712	79,059	(1,066)	77,992
営業費用	60,211	4,924	6,070	71,206	2,069	73,275
営業利益	7,195	15	641	7,852	(3,136)	4,716

(注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分はガス事業会計規則に準拠した売上集計区分によっている。

事業区分	各区分に属する主要な製品等の名称
ガス	ガス
受注工事	ガス工事
その他の事業	ガス機器の販売・リース、不動産の賃貸、検針受託等

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものとは中間連結財務諸表提出会社の管理部門に係る一般経費であり、その金額は次のとおりである。

当中間連結会計期間	1,855	百万円
前中間連結会計期間	1,607	
前連結会計年度	3,186	

## b. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度は、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び事業所がないため該当事項はありません。

## c. 海外売上高

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度は、海外売上高がないため該当事項はありません。

## ② 1株当たり情報

当中間連結会計期間 (19.1.1~19.6.30)	前中間連結会計期間 (18.1.1~18.6.30)	前連結会計年度 (18.1.1~18.12.31)
1株当たり純資産額 872.32円	1株当たり純資産額 812.73円	1株当たり純資産額 801.07円
1株当たり中間純利益 69.03円	1株当たり中間純利益 57.62円	1株当たり当期純利益 55.12円
潜在株式調整後1株当たり中間純利益は潜在株式がないため記載していない。	潜在株式調整後1株当たり中間純利益は潜在株式がないため記載していない。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益は潜在株式がないため記載していない。

※1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎は次のとおりである。

	当中間連結会計期間 (19.1.1~19.6.30)	前中間連結会計期間 (18.1.1~18.6.30)	前連結会計年度 (18.1.1~18.12.31)
中間(当期)純利益(百万円)	3,708	3,096	2,961
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期) 純利益(百万円)	3,708	3,096	2,961
普通株式の期中平均株式数 (株)	53,723,651	53,742,265	53,737,494

## ③ 重要な後発事象

該当事項はありません。

(開示の省略)

なお、上記以外の注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略します。

## 5. 中間個別財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (19. 6. 30)	前期 (18. 12. 31)	増 減	前中間期 (18. 6. 30)
(資産の部)				
固 定 資 産	77,968	79,563	△ 1,594	81,503
有形固定資産	61,513	63,064	△ 1,551	63,557
製造設備	1,731	1,908	△ 177	2,123
供給設備	47,369	48,977	△ 1,608	47,931
業務設備	9,297	9,310	△ 13	9,333
附帯事業設備	1,587	1,586	0	1,589
建設仮勘定	1,527	1,280	247	2,578
無形固定資産	2,488	2,841	△ 352	3,085
投資その他の資産	13,966	13,657	309	14,860
投資有価証券	7,834	7,272	561	7,699
その他	6,213	6,468	△ 255	7,249
貸倒引当金	△ 80	△ 84	3	△ 88
流 動 資 産	13,025	11,540	1,485	7,945
現金及び預金	5,650	1,944	3,706	1,694
受取手形	144	115	29	42
売掛金	4,723	5,824	△ 1,100	4,110
たな卸資産	498	426	71	386
受注工事勘定	935	1,600	△ 665	498
その他	1,109	1,679	△ 570	1,248
貸倒引当金	△ 36	△ 51	14	△ 36
資産合計	90,994	91,103	△ 109	89,448
(負債の部)				
固 定 負 債	30,231	31,773	△ 1,542	32,049
社債	2,000	2,000	—	2,000
長期借入金	19,519	21,412	△ 1,893	21,528
退職給付引当金	6,775	6,793	△ 17	6,797
ガスホルダー修繕引当金	594	555	39	513
固定資産除却損失引当金	997	1,012	△ 14	1,210
保安対策引当金	344	—	344	—
流 動 負 債	17,716	19,811	△ 2,094	17,265
1年以内に期限到来の				
固定負債	4,008	3,959	49	3,892
買掛金	2,356	3,445	△ 1,089	2,277
短期借入金	—	1,600	△ 1,600	—
賞与引当金	201	202	△ 0	202
役員賞与引当金	—	40	△ 40	—
その他	11,150	10,563	586	10,891
負債合計	47,948	51,585	△ 3,637	49,314
(純資産の部)				
株主資本	40,261	37,094	3,166	37,437
資本金	2,754	2,754	—	2,754
資本剰余金	36	36	—	36
資本準備金	36	36	—	36
利益剰余金	37,524	34,350	3,173	34,688
利益準備金	688	688	—	688
その他利益剰余金	36,835	33,662	3,173	33,999
固定資産圧縮積立金	168	170	△ 2	178
特別償却準備金	1,210	1,303	△ 93	—
別途積立金	31,480	30,580	900	30,580
繰越利益剰余金	3,976	1,607	2,369	3,241
自己株式	△ 54	△ 47	△ 6	△ 40
評価・換算差額等	2,784	2,423	361	2,695
その他有価証券評価差額金	2,784	2,423	361	2,695
純資産合計	43,045	39,517	3,528	40,133
負債・純資産合計	90,994	91,103	△ 109	89,448

## (2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間期 (19.1~19.6)	前中間期 (18.1~18.6)	増 減	前 期 (18.1~18.12)
製 品 売 上	38,129	37,946	182	67,407
売 上 原 価	16,414	17,344	△929	31,335
(売上総利益)	(21,714)	(20,601)	(1,112)	(36,071)
供 給 販 売 費	14,358	14,511	△152	28,357
一 般 管 理 費	2,144	1,916	227	3,704
(事業利益)	(5,211)	(4,173)	(1,037)	(4,009)
営 業 雑 収 益	6,002	5,616	385	9,806
営 業 雑 費 用	5,841	5,501	340	9,633
附 帯 事 業 収 益	58	65	△7	127
附 帯 事 業 費 用	20	23	△2	44
(営業利益)	(5,410)	(4,331)	(1,078)	(4,264)
営 業 外 収 益	282	276	5	467
受取利息	7	11	△4	48
その他	274	264	9	418
営 業 外 費 用	273	302	△29	588
支払利息	242	236	6	485
その他	31	66	△35	102
(経常利益)	(5,419)	(4,305)	(1,113)	(4,143)
特 別 利 益	—	69	△69	69
投資有価証券売却益	—	69	△69	69
(税引前中間(当期)純利益)	(5,419)	(4,375)	(1,043)	(4,212)
法人税等	2,000	1,560	440	880
法人税等調整額	—	—	—	663
中間(当期)純利益	3,419	2,815	603	2,668

## (3) 中間株主資本等変動計算書

当中間期(19.1~19.6)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金						
					固定資産圧縮積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
18.12.31残高	2,754	36	36	688	170	1,303	30,580	1,607	34,350	△47	37,094
中間会計期間中の変動額											
固定資産圧縮積立金の取崩					△2			2			
特別償却準備金の取崩						△93		93			
別途積立金の積立							900	△900			
剰余金の配当								△245	△245		△245
中間純利益								3,419	3,419		3,419
自己株式の取得										△6	△6
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											
中間会計期間中の変動額合計					△2	△93	900	2,369	3,173	△6	3,166
19.6.30残高	2,754	36	36	688	168	1,210	31,480	3,976	37,524	△54	40,261

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
18.12.31残高	2,423	2,423	39,517
中間会計期間中の変動額			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
別途積立金の積立			
剰余金の配当			△245
中間純利益			3,419
自己株式の取得			△6
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	361	361	361
中間会計期間中の変動額合計	361	361	3,528
19.6.30残高	2,784	2,784	43,045

前中間期 (18.1~18.6)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金						
				固定資産圧縮積立金	固定資産圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
17. 12. 31残高	2,754	36	36	688	86	95	29,280	2,007	32,158	△36	34,913
中間会計期間中の変動額											
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩						△95		95			
固定資産圧縮積立金の積立					95			△95			
固定資産圧縮積立金の取崩					△4			4			
別途積立金の積立							1,300	△1,300			
剰余金の配当								△245	△245		△245
役員賞与の支給								△40	△40		△40
中間純利益								2,815	2,815		2,815
自己株式の取得										△4	△4
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											
中間会計期間中の変動額合計					91	△95	1,300	1,234	2,529	△4	2,524
18. 6. 30残高	2,754	36	36	688	178		30,580	3,241	34,688	△40	37,437

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
17. 12. 31残高	3,066	3,066	37,979
中間会計期間中の変動額			
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩			
固定資産圧縮積立金の積立			
固定資産圧縮積立金の取崩			
別途積立金の積立			
剰余金の配当			△245
役員賞与の支給			△40
中間純利益			2,815
自己株式の取得			△4
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△371	△371	△371
中間会計期間中の変動額合計	△371	△371	2,153
18. 6. 30残高	2,695	2,695	40,133

前期 (18.1~18.12)

(単位:百万円)

	株主資本											
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金					利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金							
					固定資産圧縮積立金	固定資産圧縮特別勘定積立金	特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
17.12.31残高	2,754	36	36	688	86	95		29,280	2,007	32,158	△36	34,913
事業年度中の変動額												
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩						△95			95			
固定資産圧縮積立金の積立					95				△95			
固定資産圧縮積立金の取崩					△11				11			
特別償却準備金の積立							1,303		△1,303			
別途積立金の積立								1,300	△1,300			
剰余金の配当									△436	△436		△436
役員賞与の支給									△40	△40		△40
当期純利益									2,668	2,668		2,668
自己株式の取得											△11	△11
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)												
事業年度中の変動額合計					83	△95	1,303	1,300	△399	2,192	△11	2,181
18.12.31残高	2,754	36	36	688	170		1,303	30,580	1,607	34,350	△47	37,094

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
17.12.31残高	3,066	3,066	37,979
事業年度中の変動額			
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩			
固定資産圧縮積立金の積立			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の積立			
別途積立金の積立			
剰余金の配当			△436
役員賞与の支給			△40
当期純利益			2,668
自己株式の取得			△11
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△643	△643	△643
事業年度中の変動額合計	△643	△643	1,537
18.12.31残高	2,423	2,423	39,517

&lt;ご参考&gt;

○個別業績の概要及び通期の見通し

(1) ガス販売 (45MJ/m<sup>3</sup>)

項 目	単位	当中間期	前中間期	増 減	増減率		
お 客 さ ま 件 数	件	819,110	804,366	14,744	1.8%		
ガ ス 販 売 量	家 庭 用	千m <sup>3</sup>	180,615	193,642	△13,027	△6.7	
	業 務 用	商 業 用	〃	51,017	51,197	△179	△0.4
		工 業 用	〃	115,944	102,716	13,228	12.9
		そ の 他	〃	27,739	28,811	△1,072	△3.7
	計	〃	194,702	182,725	11,976	6.6	
合 計	〃	375,317	376,368	△1,051	△0.3		

(2) 収支実績 (単位：億円)

収 益			対前年同期比較		費 用		対前年同期比較		
			増 減	率(%)			増 減	率(%)	
製 品 売 上	ガス売上	381	1	0.5	売 上 原 価	164	△9	△5.4	
					供 給 販 売 費	143	△1	△1.1	
					一 般 管 理 費	21	2	11.9	
					計	329	△8	△2.5	
そ の 他 売 上	受注工事	28	0	0.2	そ の 他 費 用	受注工事	28	0	0.3
	機器販売	31	3	13.5		機器販売	29	3	12.5
	そ の 他	0	△0	△1.0		そ の 他	0	△0	△12.1
	計	60	3	6.7		計	58	3	6.1
総 売 上 高	441	5	1.3	営 業 費 用	387	△5	△1.3		
				営 業 利 益	54	10	24.9		
営 業 外 収 益	2	0	2.0	営 業 外 費 用	2	△0	△9.7		
				経 常 利 益	54	11	25.9		
				中 間 純 利 益	34	6	21.5		

(3) 通期の見通し (単位：百万円)

	19年度見通し	18年度実績	増 減	増減率
ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	683	688	△5	△0.7%
売 上 高	77,600	77,340	260	0.3
営 業 利 益	4,300	4,264	36	0.8
経 常 利 益	4,200	4,143	57	1.4
当 期 純 利 益	2,700	2,668	32	1.2